

ヘルプマークのストラップの配付について

外見からはわかりにくい障がいのある人（内部障がいや発達障がい、難病の方など）が、周りの人に自分のことを知ってもらうためのマークをヘルプマークといいます。

ヘルプマークを身につけることで、周囲の方に配慮や支援を必要としていることを知らせることができます。



本市では、平成 29 年 8 月からヘルプカードの配付を始めました。

ヘルプカードは、二つ折りのタイプで、支援が必要な内容のほか、内側に名前や住所、緊急連絡先、災害時の避難場所等を書き込める形とすることで、より具体的な対応を可能としている。

<p>【私が手伝って欲しいこと】</p> <p>カードの持ち主が困っているときや緊急のときはカードの内側を見てください。</p>	<p>あなたの支援が必要です。</p> <p>ヘルプカード</p> <p>熊本市</p>	<p>ヘルプカード（外側）</p>																																		
<p>ヘルプカード（内側）</p>	<table border="1"> <tr><td>ふりがな</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>名前</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>生年月日</td><td>年 月 日</td><td>血液型</td><td>型</td></tr> <tr><td>住所</td><td colspan="3"></td></tr> <tr><td>緊急連絡先</td><td>名前(続柄等) :</td><td>()</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>電話番号 :</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※必要な項目のみ記入してください</p>	ふりがな				名前				生年月日	年 月 日	血液型	型	住所				緊急連絡先	名前(続柄等) :	()			電話番号 :			<table border="1"> <tr><td>障がいや病気について</td><td></td></tr> <tr><td>飲んでいる薬アレルギー等</td><td></td></tr> <tr><td>かかりつけ医療機関</td><td>名称</td></tr> <tr><td></td><td>電話番号</td></tr> <tr><td>災害時の避難場所</td><td></td></tr> </table>	障がいや病気について		飲んでいる薬アレルギー等		かかりつけ医療機関	名称		電話番号	災害時の避難場所	
ふりがな																																				
名前																																				
生年月日	年 月 日	血液型	型																																	
住所																																				
緊急連絡先	名前(続柄等) :	()																																		
	電話番号 :																																			
障がいや病気について																																				
飲んでいる薬アレルギー等																																				
かかりつけ医療機関	名称																																			
	電話番号																																			
災害時の避難場所																																				

熊本県に続いて、本市では、令和 4 年 4 月からヘルプマークのストラップの配付を開始しました。

ストラップの配付は、障がい保健福祉課、各区福祉課、障がい者相談支援センターなどで配付を行っています。

